## 青年団が町の魅力発信に奮闘!

◎ふるさとСM大賞えひめ'23 撮影会



10月16日、「ふるさとCM大賞えひめ'23 | の撮 影会が、コワーキングスペースWarmthで行われま した。

今年は鬼北町青年団がCM制作を引き受け、団員 が一丸となって、企画・撮影・編集作業に挑戦して います。CMのテーマは「温かいね、鬼北町」。温か いきじ鍋を食べる人の笑顔から、温かい町を連想す るようなCMを目指しています。

青年団が制作したCMは審査会を経て、来年4月 以降に愛媛朝日テレビの番組内で放送される予定で す。

## 鬼北山野草会 会員募集中!

◎秋の山野草展



10月15・16日の2日間、広見体育センターで鬼北 山野草会(会長・武田國次)が主催する「秋の山野 草展」が開催されました。

秋らしく、おもしろい形や色鮮やかな実を付けた ものなど、197鉢を展示。今回も町内外から多くの 愛好家たちが訪れ、談笑しながら交流を深めていま した。会員の児玉正則さんは「11人の少ない会員で 準備片付けに苦労しており、会員を増やしたい」「山 野草の魅力を語り合える仲間を増やし、一緒に楽し みたい」と話していました。

## 知ってほしい、LGBTQのこと

◎子どもたちのための人権集会



10月25日、広見中学校体育館で「子どもたちのた めの人権集会」が開催されました。

今年は、タレントで振付師のKABA. ちゃんを 講師に迎え、愛媛県内でパーソナリティとして活躍 している、やのひろみさんとのトークショー形式で 実施。体は男性、心は女性として生まれたKABA. ちゃんが、子ども時代に受けたいじめや、家族にも 相談できなかった辛さなど、自らの体験について語 りました。参加した広見・日吉中学校の生徒たちは、 思いやりを持って様々な違いを認め合うことの大切 さを学んでいました。

## 予土県境の魅力 eバイクで体感

◎「百鬼野行」ぎょうさん漕ごう in 鬼北~四万十



10月21日、予土県境をeバイクで走るイベントの 立ち上げに向けて、サイクリングの試験走行が行わ れました。

北宇和高校生やJR四国の職員も参加し、道の駅 「広見森の三角ぼうし」から「四万十とおわ」まで の間をeバイクで走行。昼食は、西土佐の中半家沈 下橋の上で、きじ肉を使ったお弁当を堪能し、帰り はJR予土線の江川崎〜近永間に乗車して、予土県 境の観光的魅力を再確認しました。

今回の試験走行で得られた課題や改善点を整理 し、来年度のイベント化を目指します。